

Ⅶ 異動届出書の記入例（一括徴収する場合）

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
練馬区長 殿		〒123-4567		特別徴収義務者指定番号 0060000000		
所在地 東京都〇〇区××1-2-3		宛名番号 1		担連 所属 〇〇課 〇〇係		
フリガナ マルバツショウジカブシキガイシャ		氏名 練馬 花子		氏名 練馬 花子		
氏名または名称 〇×商事株式会社		電話 00-0000-0000		内線 (111)		
個人番号 1111111111111111		個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰め記載				
令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		異動年月日 7年 8月 31日		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
フリガナ ネリマ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額) 84,000 円		(イ) 徴収済額 6 月から 9 月 まで 8 月 まで 21,000 円		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 63,000 円
氏名 練馬 一郎		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
生年月日 昭和55年 5月 5日		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
個人番号 2222222222222222		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
受給者番号 0123456789		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
1月1日現在の住所 練馬区〇〇4-5-6		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
異動後の住所 〇〇区〇〇1-1-1		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動の事由 1. 退職・長 職 勤 欠 亡 2. 死 3. 支 払 少 額 4. 合 併 ・ 解 散 他 5. そ の 事 由 ・ 理 由		異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者指定番号 新規 法人番号		新しい勤務先へは、月割額 円を 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		受給者番号
所在地 〒		担当者氏名		電話		内線 ()
フリガナ		氏名		電話		内線 ()
氏名または名称		氏名		電話		内線 ()
2. 一括徴収の場合		理由 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		徴収予定月日 9月 25日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 63,000 円
3. 普通徴収の場合		理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与または退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		左記の一括徴収した税額は、 9 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。		

税額通知書の受給者番号を記入してください。

税額通知書の住所を記入してください。

税額通知書の特別徴収税額を記入してください。

異動者の税額を何月から何月まで徴収したか合計額を記入してください。

(ア)の特別徴収税額から(イ)の徴収済額を差し引いた額を記入してください。

1または2の該当する数字を記入してください。

税額通知書の特別徴収義務者指定番号と宛名番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名・連絡先を記入してください。

2を記入してください。

該当する数字を記入してください。また、「7.その他」を記入する場合は、事由・理由の欄も記入してください。

退職・転勤等の異動が生じた年月日を記入してください。

一括徴収分について、徴収予定月日、徴収予定額、納入予定月を記入してください。